



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL <http://www.teraprobe.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 雄一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 神戸 一仁 (TEL) 045-476-5711
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	16,435	0.9	575	315.8	557	-	285	109.5
25年3月期第3四半期	16,282	△9.4	138	△94.3	△130	-	136	△89.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 938百万円(86.4%) 25年3月期第3四半期 503百万円(△55.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	30.73	-
25年3月期第3四半期	14.67	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	35,071	23,028	58.9	2,224.58
25年3月期	35,542	22,237	56.6	2,165.57

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 20,649百万円 25年3月期 20,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年3月期	-	0.00	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,800	2.3	750	-	700	591.5	350	△30.0	37.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社(社名) - 、除外 1社(社名) 株式会社テラミクロス

(注) 詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	9,282,500株	25年3月期	9,282,500株
② 期末自己株式数	83株	25年3月期	41株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	9,282,444株	25年3月期3Q	9,282,488株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(5) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や経済対策により円安・株高基調が続き、企業収益に改善の兆しが見られました。

当社グループの属する世界の半導体市場は、PC向け及びデジタル家電向けなどは低調に推移いたしました。モバイル製品向けや車載向けが好調に推移した結果、市場全体は順調に拡大いたしました。

このような環境の中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は16,435百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益は575百万円(同315.8%増)、経常利益は557百万円(前年同期は130百万円の損失)となりました。なお、当第3四半期連結会計期間において、メモリ事業及びシステムLSI事業の処分予定資産に対する減損処理を実施し、減損損失として77百万円を特別損失に計上しております。その結果、四半期純利益は285百万円(同109.5%増)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。なお、セグメント別の業績には連結調整額、為替換算レート調整額及びセグメント別に配分されない費用を含んでおりません。

① メモリ事業

メモリ事業におきましては、前四半期と比較し、主にモバイル製品に使用されるテスト時間の長い製品の受託数量が台湾でも堅調に推移したほか、ゲーム機向けも受託数量が増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のメモリ事業の売上高は12,198百万円(前年同期比6.0%増)、セグメント利益は2,050百万円(同43.6%増)となりました。

② システムLSI事業

システムLSI事業のテスト受託におきましては、製品ミックスが変化したことなどから前四半期と比較し低調に推移いたしました。また、WLP・BUMP受託加工(※)におきましても既存品の受託数量が伸び悩みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のシステムLSI事業の売上高は4,272百万円(前年同期比10.9%減)、セグメント損益は522百万円の損失(前年同期は208百万円の損失)となりました。

※WLP・BUMP受託加工とは、小型、薄型パッケージであるウエハレベルパッケージ(WLP)や省スペース実装を可能にする半導体パッケージの端子部の受託加工のことです。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は35,071百万円となり、前連結会計年度末比471百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,551百万円、受取手形及び売掛金の増加784百万円、代理購買した治工具の売却等によるその他の流動資産の増加388百万円があったものの、償却などにより有形固定資産が3,178百万円減少したことによるものです。

負債は12,042百万円となり、前連結会計年度末比1,262百万円の減少となりました。これは主に、治工具の代理購買等により支払手形及び買掛金が807万円増加したものの、返済によりリース債務が1,934百万円減少したことによるものです。

純資産は23,028百万円となり、前連結会計年度末比791百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加285百万円、少数株主持分の増加243百万円、為替換算調整勘定の増加262百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は7,594百万円となり、前連結会計年度末比1,551百万円の増加となりました。

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,999百万円の純収入（前年同期比5.3%の収入増）となりました。これは主に、減価償却費の計上5,929百万円や仕入債務の増加806百万円により資金が増加したことに対し、売上債権の増加703百万円やその他流動資産の増加400百万円により資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,446百万円の純支出（前年同期比3.0%の支出増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,489百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,100百万円の純支出（前年同期比37.9%の支出減）となりました。これは主に、リース債務の返済による支出2,103百万円によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第4四半期連結累計期間における経済環境は、国内では景気の回復がより鮮明になり、来春の消費増税前の駆け込み需要が予想される一方、海外では米国の財政問題や、中国、新興国の景気動向の不透明さが残る状況が続くものと予想しております。

半導体市場におきましては、中華圏における需要がピークを過ぎることや、季節要因による生産調整等も予想されることから、需要は横ばいで推移するものと予想しております。

このような状況のもと、システムLSI事業は緩やかな増加が見込めるものの、メモリ事業は弱含みで推移するものと予想しております。

これらの結果、当社グループの通期の連結業績は、売上高が21,800百万円、営業利益が750百万円、経常利益が700百万円、当期純利益は350百万円と予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社テラミクロスは、平成25年10月1日に当社を存続会社とした吸収合併により解散したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,243,022	7,794,742
受取手形及び売掛金	3,639,766	4,424,664
製品	23,683	11,335
仕掛品	189,668	277,024
原材料及び貯蔵品	87,069	107,008
その他	839,960	1,228,337
貸倒引当金	△332	—
流動資産合計	11,022,838	13,843,112
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	16,987,072	14,477,323
その他（純額）	5,908,731	5,240,076
有形固定資産合計	22,895,804	19,717,399
無形固定資産		
	600,011	559,234
投資その他の資産		
破産更生債権等	964,440	636,957
その他	506,546	544,687
貸倒引当金	△447,063	△230,007
投資その他の資産合計	1,023,923	951,637
固定資産合計	24,519,738	21,228,272
資産合計	35,542,576	35,071,384
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,144,937	1,952,736
短期借入金	1,764,461	1,969,038
リース債務	2,729,360	2,556,626
未払法人税等	40,353	36,683
引当金	453,511	279,035
その他	1,628,183	1,466,887
流動負債合計	7,760,807	8,261,008
固定負債		
リース債務	4,529,671	2,767,939
引当金	297,004	277,987
その他	717,488	735,648
固定負債合計	5,544,164	3,781,575
負債合計	13,304,971	12,042,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	11,380,267	11,380,267
利益剰余金	△3,058,084	△2,772,880
自己株式	△24	△62
株主資本合計	20,145,471	20,430,637
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△43,651	218,819
その他の包括利益累計額合計	△43,651	218,819
少数株主持分	2,135,785	2,379,344
純資産合計	22,237,605	23,028,801
負債純資産合計	35,542,576	35,071,384

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	16,282,195	16,435,142
売上原価	14,459,516	14,300,838
売上総利益	1,822,678	2,134,303
販売費及び一般管理費	1,684,194	1,558,481
営業利益	138,483	575,821
営業外収益		
受取利息	1,691	4,739
設備賃貸料	29,095	36,139
還付加算金	8,593	—
貸倒引当金戻入額	—	59,906
為替差益	2,116	40,685
その他	17,847	23,936
営業外収益合計	59,343	165,407
営業外費用		
支払利息	140,035	98,295
休止固定資産減価償却費	158,707	49,305
その他	29,894	35,879
営業外費用合計	328,636	183,480
経常利益又は経常損失(△)	△130,809	557,748
特別利益		
固定資産売却益	197,094	7,465
地方自治体助成金	50,000	—
特別利益合計	247,094	7,465
特別損失		
固定資産売却損	627	960
固定資産除却損	597	5,977
減損損失	—	77,291
特別損失合計	1,224	84,229
税金等調整前四半期純利益	115,059	480,984
法人税等	△108,043	57,253
少数株主損益調整前四半期純利益	223,103	423,731
少数株主利益	86,973	138,526
四半期純利益	136,129	285,204

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主利益	86,973	138,526
少数株主損益調整前四半期純利益	223,103	423,731
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	280,267	514,649
その他の包括利益合計	280,267	514,649
四半期包括利益	503,371	938,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	279,066	547,675
少数株主に係る四半期包括利益	224,304	390,704

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	115,059	480,984
減価償却費	6,264,116	5,929,987
減損損失	—	77,291
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,180	△217,389
引当金の増減額 (△は減少)	△181,748	△201,624
受取利息	△1,691	△4,739
支払利息	140,035	98,295
設備賃貸料	△29,095	△36,139
受取保険金	—	△10,654
還付加算金	△8,593	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△195,869	△527
地方自治体助成金	△50,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	73,883	△703,581
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△8,733	327,483
たな卸資産の増減額 (△は増加)	56,073	△89,299
仕入債務の増減額 (△は減少)	△318,646	806,049
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△81,501	△400,659
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△186,983	63,250
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△6,821	50,719
その他	△13,771	△24,646
小計	5,573,894	6,144,799
利息の受取額	1,655	4,016
利息の支払額	△139,241	△98,295
補助金の受取額	50,000	—
保険金の受取額	—	10,654
法人税等の還付額	346,008	7,731
法人税等の支払額	△136,976	△68,930
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,695,340	5,999,976
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△450,000
定期預金の払戻による収入	300,000	450,000
有形固定資産の取得による支出	△2,444,936	△2,489,512
有形固定資産の売却による収入	281,397	16,639
無形固定資産の取得による支出	△30,809	△14,543
設備賃貸料の受取額	20,590	40,224
その他	△989	913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,374,747	△2,446,280

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△300,000	—
長期借入金の返済による支出	△150,000	—
リース債務の返済による支出	△3,305,171	△2,103,081
セール・アンド・リースバック取引による収入	413,679	150,000
自己株式の取得による支出	△24	△38
少数株主への配当金の支払額	△39,063	△147,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,380,580	△2,100,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,348	98,288
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△27,638	1,551,719
現金及び現金同等物の期首残高	5,557,662	6,043,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,530,024	7,594,742

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	メモリ事業	システム LSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,509,446	4,765,560	16,275,007	7,187	16,282,195
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	30,591	30,591	△30,591	—
計	11,509,446	4,796,152	16,305,599	△23,403	16,282,195
セグメント利益又は損失(△)	1,427,799	△208,742	1,219,056	△1,080,573	138,483

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,080,573千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,091,081千円、連結消去9,906千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額601千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	メモリ事業	システム LSI事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,198,310	4,125,967	16,324,278	110,863	16,435,142
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	146,370	146,370	△146,370	-
計	12,198,310	4,272,338	16,470,649	△35,507	16,435,142
セグメント利益又は損失(△)	2,050,388	△522,025	1,528,363	△952,542	575,821

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△952,542千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△994,677千円、連結消去32,819千円、円換算に用いた為替相場の相違による差異調整額9,315千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに属していない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「メモリ事業」及び「システムLSI事業」における処分予定資産は、当初予定していた用途での利用見込みがなくなったことに伴い、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。なお、当該損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、「メモリ事業」で56,523千円、「システムLSI事業」で20,768千円であります。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。